



**2020年度**

**(2021年3月期)**

**中間決算報告**

**NSユニテッド海運株式会社**

2020年10月30日

# 目次

1. 2020年度業績予想ハイライト	..... p. 2
2. 中間決算の概要	..... p. 3 - 4
3. 2020年度業績見通し	..... p. 5
4. 活動状況	..... p. 6 - 7

# 1.2020年度業績予想ハイライト

【単位：億円】 (連結)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
上期	657	18	8	29
下期	673	19	14	13
通期	1,330	37	22	42

## 上期業績

- ・ 長期輸送契約に従事している当社運航船は、市況下落時にも安定収益を確保しました。フリー船は第1四半期の市況低迷の影響を受けましたが、その後のドライバルク市況の反発を捉え、第2四半期の収益は前年同期を上回りました。
- ・ このため、上期業績は営業利益18億円、経常利益8億円、当期純利益29億円と前年同期比で減収減益となりました。

## 下期業績の見通し

- ・ 長期安定契約を伴う新造船を含めて7隻が順次竣工し、収益力が更に強化されます。
- ・ 世界的な鉄鋼需要は当初の見込みよりも回復傾向にあるとみられ、中国の堅調な鉄鋼原料需要や、国内鉄鋼会社の一部高炉の再稼働等、海運市況への好影響が期待されます。
- ・ 一方、新型コロナウイルス感染症収束の見通しは依然として不透明であり、欧米を含め再拡大のリスクも懸念され、予断を許さない状況が続いています。
- ・ また、世界経済に於いては、外交問題による原料輸送及び海運市況への影響や、11月のアメリカ大統領選挙等の政治イベントの実体経済への影響にも注意が必要です。
- ・ この様な状況下、下期業績の見通しは、営業利益19億円（前年同期41億円）、経常利益14億円（同36億円）と前年同期比で減収減益を見込んでおります。

## 配当予想

- ・ 中間配当：前回発表の通り、一株当たり30円配当とします。
- ・ 期末配当：未定ですが、配当性向を概ね30%とする当社方針に基づき配当予定です。

## 2. 中間決算の概要

【連結】 (単位：億円)	2019年度							2020年度			前年度 同期比
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期	1Q	2Q	上期	
売上高	362	357	719	380	384	765	1,484	<b>316</b>	<b>342</b>	<b>657</b>	▲ 62
営業利益	15	14	29	29	12	41	70	<b>1</b>	<b>17</b>	<b>18</b>	▲ 11
外航部門	14	12	25	25	8	33	59	<b>0</b>	<b>12</b>	<b>12</b>	▲ 13
内航部門	2	2	4	4	4	8	12	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	+ 2
経常利益	10	9	19	28	8	36	55	<b>▲ 3</b>	<b>10</b>	<b>8</b>	▲ 11
親会社株主に帰属する 当期純利益	12	26	37	21	2	22	59	<b>21</b>	<b>8</b>	<b>29</b>	▲ 8



## 2. 中間決算の概要

**外航海運** 6月中旬頃から大型船を中心に市況は反転・上昇し第2四半期は前年度並みに復調しましたが、第1四半期の市況低迷時の影響が大きく、営業損益は前年同期比約13億円の減益となりました。

ドライバルク : 新型コロナウイルス感染症拡大等の影響を受け市況は5月に大きく落ち込みました。大型船の平均用船料率は一時日額2千ドルを割るほどに低迷しましたが、中国向け鉄鉱石の輸送需要の高まりを受けて7月初旬には日額3万3千ドルを突破、その後は概ね日額1万5千ドル～2万ドル程度で推移しました。

タンカー : 大型LPGタンカーは、新型コロナウイルス感染症拡大による景気の減退や原油減産等の影響により一時荷動きが減少しましたが、7月以降需要が回復し、市況は概ね堅調に推移しました。

なお、コロナ禍影響による各国の渡航制限等から船員の乗下船に引き続き制約がありますが、最新の状況を踏まえた必要な調査・対応をとり解決を図っております。

**内航海運** 輸送需要の減退から総じて輸送量は減少しましたが、効率配船やコスト削減の結果、営業損益は前年同期比約2億円の増益となりました。

ドライバルク : 大幅な鉄鋼需要減少への対応などにより原料・鋼材輸送は共に低調に推移しました。電力関連貨物は輸送量が増加しましたが、セメント関連貨物は需要減退の影響が響き、輸送量は減少しました。

タンカー : LNG・LPG共に需要が減少し、輸送量は減少しました。

以上により、当中間期の連結業績は前年同期比で営業損益では約11億円、経常損益では約11億円、当期純利益では約8億円の減益となりました。

# 3.2020年度業績見通し

【連結】 (単位：億円)	2019年度 通期 (実績)	2020年度 (今回予想)			前期比 増減
		上期	下期	通期	
売上高	1,484	657	673	<b>1,330</b>	▲ 154
営業利益	70	18	19	<b>37</b>	▲ 33
経常利益	55	8	14	<b>22</b>	▲ 33
親会社株主に帰属する 当期純利益	59	29	13	<b>42</b>	▲ 17

	2019年度 通期	2020年度		
		上期実績	下期見通し	通期
為替	¥109.42	¥107.67	¥105.00	¥106.33
市況 ケープサイズ	\$16,165	\$15,674	\$13,500	\$14,587
パナマックス	\$10,408	\$9,777	\$11,000	\$10,389
ハンディマックス	\$8,172	\$7,348	\$8,000	\$7,674
ハンディ	\$7,559	\$6,374	\$7,000	\$6,687

# 4.活動状況

## バイオマス燃料運搬船「いぶき」竣工

- ・ 当社グループのNSユナイテッド内航海運(株)が運航するバイオマス燃料運搬船「いぶき」が、9月17日に竣工しました。本船はイーレックス(株)殿向けバイオマス燃料輸送専属船として国内二次輸送に従事します。
- ・ 比重の軽いバイオマス燃料を効率よく運搬するため従来の同型船より艙内容積を約3割大きく設計、また軽量貨物に適した大容量グラブバケットによる高効率な荷役により輸送コストの低減を図っています。
- ・ 当社グループは外航・内航の双方でバイオマス燃料輸送の契約積み重ね、これまでエネルギー関連輸送で培ったノウハウを最大限発揮し、安定収益の基盤を強化するとともに低炭素社会実現に貢献します。



バイオマス燃料運搬船「いぶき」

## 環境保全推進グループ発足

- ・ 本年5月に策定した中期経営計画「FORWARD 2030」において当社は、「環境保全」、「技術イノベーション」を取り組むべきサステナビリティ重要課題の一環として掲げ、ブランド力の向上を図っております。
- ・ この重要課題に取り組むべく10月1日に環境保全推進グループを発足させました。GHG（温室効果ガス）排出削減に向けたロードマップの作成や次世代燃料船の検討など、当社グループの環境保全活動の推進に取り組み、企業価値と社会価値の両立を目指してまいります。

**FORWARD 2030**

Driving  forward over the next decade

中期経営計画 (2020~2023年度)

# 4.活動状況

## リモートワーク推進状況

- ・ これまでコロナ禍に於ける緊急的な対応として実施されてきた在宅勤務を、10月1日より制度化しました。こうした規程等のソフト面での対応と、電子認証やIT設備を中心とするハード面の双方で整備を進めることにより、BCPの強化に加え、社内・お取引先との円滑なコミュニケーションのための態勢を構築しました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の防止を図りながら、役職員の柔軟な働き方に対応した本制度の活用を通じ、職場環境の改善を推進して参ります。

## 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症拡大を抑制し安定的に事業を継続すべく、以下の対応を実施しています。

- ・ 本船運航： 運航船が寄港する世界各国・港の最新規制について関係各所と連携して確認し、安全・安定運航を継続しています。
- ・ 船員交代： 交代候補地に於ける船員の出入国規制についての調査や確認はもとより、運航・配船担当チームと緊密に連携しながら交代手配を進め、本船の運航スケジュールへの影響を最小限に留めています。また、船内感染防止のため事前のPCR検査やオンライン乗船研修など必要な対応策についても継続し、船員の健康管理や適切な配乗ローテーションの維持に努めています。

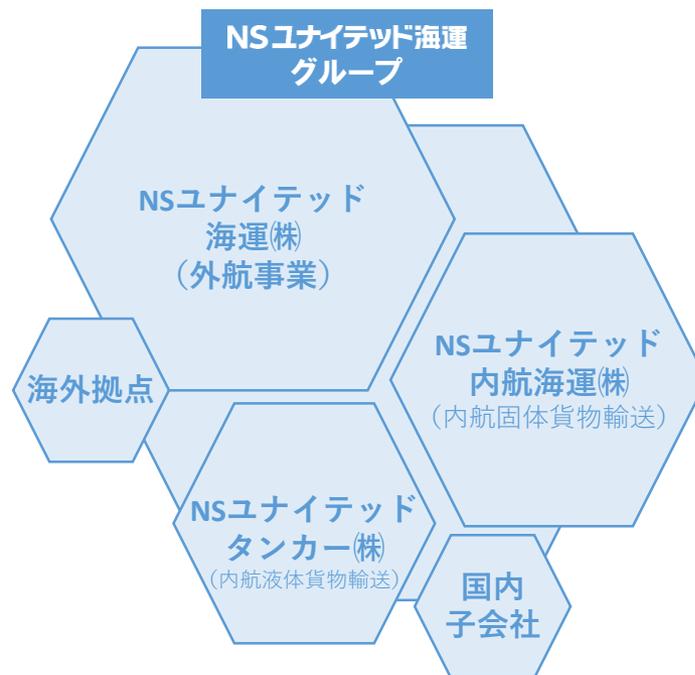
引き続き感染症対策を強化し従業員の安全と健康を守りながら、安全かつ安定した良質な海上輸送サービスを提供できるよう、鋭意取り組んでまいります。

# NSユニテッド海運株式会社

NSユニテッド海運グループは、  
誠実で良質な海上輸送サービスの提供を通じて  
社会の発展に貢献します。

(本資料に関する注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。



当社ウェブサイト：<http://www.nsuship.co.jp>

本資料についてのお問い合わせ先：03-6895-6411